

お客様本位の業務運営取組状況

2022年6月20日

東海東京アセットマネジメント株式会社

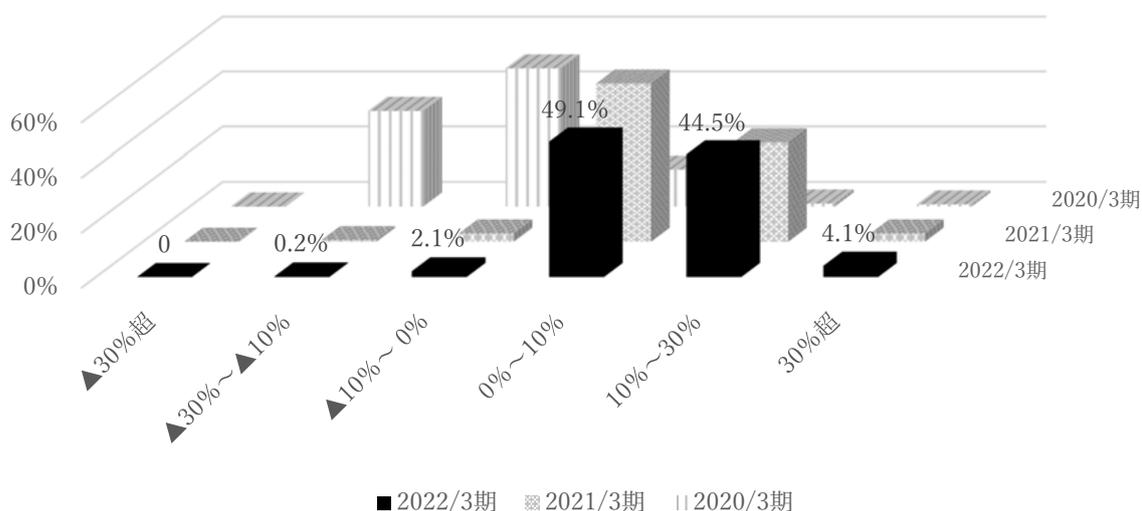
当社は、お客様本位の業務運営に関する取組方針を平成29年6月20日に公表しました。この方針のもとでの取組状況（2021年度）につきまして、以下の通り公表します。

「2. お客様の利益の追求について」

当社は、資産運用会社として、個人・法人のお客様にファンドラップを、適格機関投資家のお客様に投資信託並びに投資一任運用を提供しております。それぞれのサービスでお客様の最善の利益を追求するため、投資対象に関する調査・分析を行う態勢を整えております。それぞれの商品にてパフォーマンス向上を目指し、またお客様のニーズに見合う商品を投入することで運用資産拡大に努めております。

ファンドラップのお客様の損益状況分布は以下のとおりです。

運用損益別顧客分布



専門知識を有する人材の獲得、育成のため、OJT、社内勉強会の開催、外部の研修受講などを実施しています。

「3. 利益相反の適切な管理について」

当社は、利益相反管理方針において、利益相反のおそれのある取引の種類を特定し、該当する場合には、適切な管理を実施することを定めております。お客様の利益が損なわれることのないよう、リスク・コンプライアンス部がモニタリングを実施し、対処した結果をコンプライアンス委員会に報告しております。

「4. 手数料の明確化について」

お客様が、直接または間接に負担する手数料その他の費用に関する明細は、販売に当たって提供する書面にて明確に説明しております。商品・サービスに係る手数料等は、同種の商品・サービスと比較して合理的な水準となるよう投資対象を入れ替えるなど、絶えず見直しを行っています。その際には別途説明資料を作成してその目的および影響を明確に説明しております。

「5. 重要な情報の説明について」

ファンドラップは、コミュニケーションシートで収集したお客様の投資目的、リスク許容度などの属性に基づいて、投資信託をパッケージ化して提供しております。投資信託を含む販売用資料では、お客様にとって、重要な情報をわかりやすく説明しており、常に新しい情報に更新しております。また、運用開始後は、お客様へは定期的な運用報告書で報告しております。また販売代理店にはお客様へのフォローアップが適切に行えるようなサポートを提供しております。

「6. サービスの提供について」

投資信託の提供にあたっては、それぞれの商品に見合った販売チャネルを選び、商品内容に見合ったお客様への提案となるよう、販売会社に十分な説明を行っています。ファンドラップサービスの提供にあたっては、コミュニケーションシートで収集した情報により、お客様の投資目的、リスク許容度などの属性に見合った運用コースを提案しております。それらサービスの内容については、お客様および販売代理店営業員へのセミナー等で継続的な情報提供を行っています。また、販売会社もしくは販売代理店が適切にサービスを提供しているか、定期的な監査で確認しております。

「7. 従業員に対する動機付けについて」

当社は、従業員に社内外の研修参加による自己研鑽の機会を提供しており、また資格の取得、業務実績を考慮して専門性の高いポジションへの任用を行うことで、従業員への動機づけを図っております。